

■ 論点整理と検討方針(案)

No	論 点	検討方針(案)
1	<p>エーガイヤの温泉施設やレストラン機能を活かして、観光案内など来訪者向けの機能を強化するのが良いのではないか。</p>	<p>「道の駅ちくさ」との役割分担について検討を行った上で、エーガイヤを来訪者向けの情報発信、シティプロモーションの拠点施設と位置づけに必要な機能を整備。 → 子育て保健福祉機能との配置分担の検討が必要。</p>
2	<p>行政窓口をエーガイヤに移すと、商店街や現市民局の周辺の賑わいが失われることが懸念される。</p>	<p>分散型拠点の一部として主に地域住民向けのサービスを提供し、世代を超えた交流・賑わいの拠点施設と位置づけに必要な機能を整備。 → 具体的にどのような賑わいを作っていくかの検討が必要。</p>
3	<p>園小中高連携事業や良好な子育て環境など、教育と子育ての魅力を広く発信し、地域外から人を呼込む取組が重要。</p>	<p>教育環境と子育て環境の魅力を千種町最大の「強み」と位置づけ、広く発信して行くことで、地域外から人を呼込んでくることを「千種生活圏の拠点づくり」の中核として位置づけ、様々な取組を展開する。</p>
4	<p>エーガイヤのショートステイ機能を活用し、高校生向けの下宿などが出来ないか。</p>	<p>上記3の取組の一環として、エーガイヤのショートステイ機能を高校生向けの下宿施設として整備すること検討する。</p>
5	<p>拠点のコンセプトや拠点施設の利用方法について、具体的な検討が必要ではないか。</p>	<p>拠点づくりの取り組みを進めていく上で、千種の強みを軸にコンセプトを検討する。また、拠点施設の利用方法について、主な機能を整理していく中で施設の全体的な用途として検討する。</p>
6	<p>行政窓口を拠点の中でどのように位置づけていくのか、最初に議論しておくべきではないか。</p>	<p>行政窓口を市民局という枠組みではなく、それぞれの機能を整理した上で、将来的な地域活動の維持・発展や市民の利便性向上に繋げていくために、どのように位置づけるのがよいか検討する。</p>